

# 和歌山縣報

第九十五號

大正二年六月二十七日

## ○縣令

### ○和歌山縣令第四十五號

大正元年<sup>十二</sup>縣令第十八號漁業組合及漁業組合聯合會事務取扱規程中左ノ通改正ス

大正二年六月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

- 一 第十九條第十四號ノ次ニ左ノ一號ヲ追加ス
- 十五 監督簿(第十六號ノ二様式)

一 第十九條ノ次ニ左ノ一條ヲ追加ス

第十九條ノ二 監督簿ニハ監督官吏ニ於テ其ノ指示又ハ注意ヲ爲シタル事項ヲ記入シ立會役員ト共ニ之ニ記名捺印スヘシ

前項ニ依リ指示又ハ注意ヲ受ケタル事項ニ付テハ組合ハ遲滞ナク相當ノ處理ヲ爲シ其ノ結果ハ之ヲ監督簿下欄ニ記入シ次回監督ノ場合ニ於テ監督官吏ノ認印ヲ受クヘシ

(第十六號ノ二様式)

監督簿

指示又ハ注意シタル事項

結

果

監督官印

○和歌山縣令第四十六號

明治四十三年一月縣令第九號產業組合取扱規程左ノ通改正ス

大正二年六月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

一、第八條ノ二ヲ左ノ通改ム、

組合又ハ聯合會カ總會又ハ總代會ヲ開カントスルトキハ其附議事項、日時及場所ヲ記載シ少ク

トモ開會五日以前ニ所轄郡市長ニ報告スヘシ

郡市長ニ於テ前項會議ノ目的タル事項重大ナリト認メタルトキハ遲滯ナク之ヲ知事ニ報告スヘシ

一、第十七條ノ次ニ左ノ一條ヲ追加ス

第十七條ノ二 組合又ハ聯合會ハ第五號様式ニ依リ監督簿ヲ備付クヘシ

監督官吏ハ監督上當事者ニ對シテ指示又ハ注意ヲ爲シタル事項ヲ監督簿ニ記入シ立會役員ト共

ニ記名捺印スヘシ

前項ニ依リ指示又ハ注意ヲ受ケタル事項ニ付テハ組合ハ遲滯ナク相當ノ處理ヲ爲シ其ノ結果ハ

之ヲ監督簿ノ下欄ニ記入シ次回監督ノ場合ニ於テ監督官吏ノ認印ヲ受クヘシ

○訓令

○和歌山縣訓令第三十號

大正元年<sup>十二月</sup>訓令第十六號漁業組合及漁業組合聯合會監督規程中左ノ通改正ス

大正二年六月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

一 第五條ノ次ニ左ノ一條ヲ追加ス

第五條ノ二 郡市長ニ於テ漁業組合及漁業組合聯合會ノ検査ヲ爲シタルトキ指示又ハ注意ヲ爲シタル事項ハ組合備付ノ監督簿ニ記入シ立會役員ト共ニ記名捺印スヘシ  
前項ニ依リ指示シ又ハ注意ヲ爲シタル事項ハ組合ヲシテ相當處理シ其ノ結果ヲ監督簿ニ記入セシメ次回ニ於テ検査ノ上相當欄ニ認印ヲ爲スヘシ

○告示

○和歌山縣告示第二百四十七號

那賀郡安樂川村調月村ノ土地ヲ以テ區域トスル安樂川井普通水利組合ヲ設置シ安樂川村長ヲシテ該組合事務ヲ管理セシム

大正二年六月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第二百四十八號

本縣日高郡矢田村大字中津川ニ矢田村大字中津川耕地整理組合設立ヲ認可セリ

大正二年六月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第二百四十九號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入セムトス

大正二年六月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

字	地番	地目	全面積			編入見込面積編入目的	所有者
			臺	帳	見込		

日高郡清川村

丈ノ谷	三、二五七	山林	七〇一〇 <sup>町</sup>	七〇一〇 <sup>町</sup>	七〇一〇 <sup>町</sup>	土砂扞止	南部町大字氣佐藤 三前伊平
全	三、二五九	全	一、九六二六	一、九六二六	一、九六二六	全	全
全	三、二五九	全	五七〇五	九二〇〇	九二〇〇	全	全
全	三、二六二	全	七〇二五	二、八四〇〇	一、九〇〇〇	全	清川 鈴木 衆

○和歌山縣告示第二百五十號

度量衡法施行細則第四十八條第一項ニ依リ有田郡ニ於ケル度量衡器第一種取締執行ノ日時場所等左ノ通相定ム

大正二年六月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

一 檢査場ノ位置 各町村役場ヲ以テ之ニ充ツ

一 器物提出ノ時間自午前八時至午後二時

一 檢査執行ノ日割

七月七日	宮原村	七月八日	田殿村
全九日	生石村	全十日	五西月村
全十二日	八幡村	全十四日	安諦村
全十三日	城山村	全十七日	五垣村
全十六日	岩倉村	全十九日	石垣村
全十八日	鳥屋城村	全二十二日	御靈村
全二十日	藤並村	全自二十四日	湯淺町
全二十三日	南廣村	全二十九日	津木村
全二十八日	廣廣村	全三十一日	田栖川村
全三十日	糸我村	八月二日	保田村
八月一日	箕島町		
全自三日			
全至五日			

○和歌山縣告示第二百五十一號

明治四十五年三月十一日內閣ニ於テ認定公告相成タル高野登山鐵道株式會社ノ起業ニ係ル鐵道敷設ノ爲收用スヘキ土地ノ細目左ノ通

大正二年六月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

和歌山縣伊都郡紀見村大字辻

字	地番	地目	字	地番	地目	字	地番	地目
若狹谷	八一九	山林	中森坪藏	五七三	田	中森坪藏	五七三	田
全	八二二	全	王前	四六五	全	王前	四六五	全
全	八二一	全	田中垣内	四六四	全	田中垣内	四六四	全
向臺	七六六	田	全	四五九	全	全	四五九	全
全	七〇八	全	中森坪藏	五七一	全	中森坪藏	五七一	全
全	七〇九	全	王前	四五五	全	王前	四五五	全
和ノ窪	七〇四	田	田中垣内	四五八	全	田中垣内	四五八	全
全	七〇三	全	全	四五六	全	全	四五六	全
全	七〇〇	全	全	四五七	全	全	四五七	全
全	六九九	全	北垣内西	三六四	全	北垣内西	三六四	全
全	七〇一	全	全	三六五	全	全	三六五	全
全	七〇二	全	中森垣内	四八四	山林	中森垣内	四八四	山林
六段	六二二	全	北垣内西	三六六	畑	北垣内西	三六六	畑
全	六二〇	全	全	三六七	宅地	全	三六七	宅地
全	六二〇	全	西垣内	六三三	畑	西垣内	六三三	畑
全	六三一	畑	全	六三二	畑	全	六三二	畑
全	六三〇	宅地	中森坪藏	五七五	田	中森坪藏	五七五	田
全	六三〇	全	王前	六三二	畑	王前	六三二	畑
全	六三〇	全	西垣内	六三二	畑	西垣内	六三二	畑
全	六三〇	全	全	六三六	全	全	六三六	全
全	六三〇	全	中森坪藏	五六七ノ一	田	中森坪藏	五六七ノ一	田
全	六三〇	全	王前	五六七ノ一	畑	王前	五六七ノ一	畑
全	六三〇	全	西垣内	六三三	畑	西垣内	六三三	畑













伊都郡橋本町大字小原田

字	地番	地目	字	地番	地目	字	地番	地目
下川	五八四	山林	中山	五一九ノ二	全	中山	五〇四ノ二	山林
全	一ノ一	畑	松守	四六	全	全	五〇二	全
全	二ノ二	山林	中山	五二五	全	全	五〇一	全
全	一ノ二	宅地	松守	四七	田	全	五〇〇	畑
全	三	畑	全	四八	全	上垣内	四三八	田
全	七	田	上垣内	五六	全	全	四三六	全
全	八	全	全	四五四ノ一	溜池	全	四三七	山林
全	五	全	全	四五四ノ二	堤塘	全	四三二	全
全	五	全	全	四五三	山林	全	四二九	田
全	五	全	全	四五六	田	全	四二九ノ内	山林
全	五	全	全	四五二	山林	全	四三三	畑
全	五	全	全	四五〇	田	全	四三〇	田
全	五	田	全	四四八	全	上垣内	四二七	全
全	五	全	全	四四四	全	全	四二七	全
全	五	全	全	四四五	全	全	四二八	畑
全	五	全	全	四四六	山林	全	三一七ノ内	田
全	五	山林	全	五〇五	全	杉ノ本	一號	全
全	五	山林	中山		全			

全	全	野田	中山	野田	全	全	全	全	全	全	全
二七六	二七七	二八四	四八一ノ一號	三一六	三一九	三二〇	三一八	三一七	全	全	全
全	全	田	山林	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	藥師垣内	全	全	全	全	全
二六五	二六四	二六一	二六二	二五〇	二四七	二四九	二七四	二七五	全	全	全
田	全	田	宅地	全	全	全	全	全	全	全	全
全	中山	全	全	全	全	北垣内	全	藥師垣内	全	全	全
四六六	四六九	二一七	二一八	二二〇	二二二	二二二ノ一	二五五	二六七	全	全	全
全	全	山林	田	堤塘	溜池	山林	全	全	全	全	全

○ 辞令

○大正二年六月二十三日

大正二年新宮中學校水泳教師ヲ囑託ス

手當貳拾圓ヲ給ス

鈴木 誠一

○大正二年六月二十五日

願ニ依リ職務ヲ免ス

土木技手  
土木監督員

友岡 安太郎

○ 町村吏員ノ異動

○大正二年六月二十三日認可



日高	一二	一一	一八	七	九	二														
四半旗	七	二	一一	四	六	一														
東半旗	一二	一	三七	六	三一															
計	五九	九	一六四	四八	一〇九	七														

○德島縣ニ於テ施行セシ客年中ノ赤痢病豫防疫注射成績ノ概況左文ノ通り内務省衛生局ヨリ通牒アリタリ

赤痢豫防疫ノ注射獎勵ノ爲明治四十五年度縣費豫算中ニ同液二萬人分ノ購へ費ヲ計上シ其範圍内ニ於テ無償注射シ且同時ニ市町村費ヲ以テ之ヲ施行セシムル事トシ同年五月下旬ヨリ之カ注射ヲ開始セリ其ノ方法及成績ハ

- (一) 豫防疫ヲ注射スヘキ者ハ左記ニ該當スル箇所ノ居住者トシタリ
  - (1) 患者
  - (2) 患者ニ交通セシ家
  - (3) 患者ト井戸便所等ヲ共用シ其ノ他發病ノ原因ト認ムル事項ヲ共ニシタル家
  - (4) 患者ニ接近セル周圍ノ家
  - (5) 前年ニ於テ多數ノ患者ヲ出シタル箇所及其ノ箇所ニ接近セル周圍部落内ノ各戸
  - (6) 病毒汚染ノ疑アル河流ヲ使用スル家
  - (7) 其他特ニ豫防上必要ト認ムル家

要スルニ接種區域ハ何レモ病毒感染ノ危險ニ迫レル箇所ニシテ豫防疫ノ効果ヲ見ルカ爲ニハ最モ良好ナル状態ニ在リタリ之カ接種ニ關シテハ充分ノ督勵ヲ加ヘタルモ同液ハ注射後多少ノ反應熱アルヲ以テ勞働者ノ如キハ之ヲ忌避セムトスル傾アリ爲ニ該區域内ニ於テ比較的多數ノ未接種者

ヲ見ルニ至レリ

(二) 豫防接種ノ方法ハ概ネ左ニヨリタリ

以上ノ内第一號乃至第四號ニ該當スルモノニ對シテハ縣費購入ノ豫防液ヲ以テ無償注射ヲ施シ第五號乃至第七號ニ該當スルモノニ對シテハ主トシテ市町村費ヲ以テ施行セシメ而シテ之カ實施ノ際ハ市町村費ノ施行ニ係ル場合ト雖一面ハ當該市町村ノ便宜ヲ計ルト共ニ一面注射後施術上ヨリ生スル種々ノ故障ナカラシムムコトヲ期スル爲事務上差支ナキ限リ初期ニ於テハ成ル可ク縣ヨリ技術官ヲ派遣シ施術ヲ爲サシムルコトニシタルモ其ノ後患者續發シ注射區域擴大スルニ從ヒ悉ク技術官ヲ特派スルコト能ハサルニ付豫シメ注射心得書ヲ印刷シテ各開業醫ニ配付シ之ニ依リテ施術セシムルコト、シタルカ爲施行後ノ故障ハ絶無ト迄ニハ至ラザリシモ幸ニ大ナル障害ハ生セザリキ

(三) 接種ノ成績ハ大要左ノ如シ

注射ノ成績ハ別表ノ通ニシテ注射セシ總人員三萬二千百十八人ノ内注射後十日以上ヲ經過シテ發病セシ者ハ二十五人同上ノ内死亡セシ者五ニシテ罹病比例ハ百分中〇、〇七八死亡者ハ同上、一六、〇〇ナリ之ニ反シ同一部落内ニ居住シ同上危險ニアリト認メラル、未接種者ハ總人員八萬三千九百十三人ニシテ内發病セシ者九百八十三人死亡セシ者三百人ニ上リ罹病比例ハ百分中一、一七死亡者ハ同上、一、〇〇〇ノ割合トナリ居レルカ故ニ昨年中ニ於ケル同液注射ノ成績ハ頗ル良好ナリト認ム

尙本縣ニ於ケル明治四十三年ノ赤痢病患者ハ六千七百九十八人ニシテ恰モ同年ハ全ク豫防液ヲ使用セザリシ年ニ當リ翌四十四年ニハ約一萬五千人ニ對シ同液ヲ注射シタルニ赤痢病患者ハ



三千八百四十五人ニ減シ昨四十五年ニハ前記ノ如ク三萬二千餘人ニ同液ヲ注射シタルニ同年ノ同疾患者ハ更ニ千九百八十八人ニ減少セリ固ヨリ此減少ニ就テハ各種ノ原因存在スヘク殊ニ豫防液ノ接種ト共ニ施行シツ、アル各種豫防方法ノ効果與ツテ大ナルヘシト雖豫防液ノ効果亦少カラサルモノアルヲ認ム

○赤痢病豫防液注射成績

郡市町村	注射同 上 同 上 部落	數	部落數	總人口數	注射セシモノ				注射セザリシモノ				
					患者	死亡	接種率	發生	發生内死	未射者	總人口ト豫		
人	員	素生	生	生	生	生	生	生	生	生	生	生	生
徳島	一	一九	六八八	四七五	一	一〇、七〇七	一一三	一	一	一	一	一	一
名東	五	一七	一九二二	九八七	五	九三四	五三	一	一	一	一	一	一
勝浦	七	二八	五、八六四	一、三五九	三	四、五〇五	四六	一	一	一	一	一	一
那賀	一三	一五〇	二二、六七一	四、九九七	五	一〇、〇四〇	一七、六六四	三二	一	一	一	一	一
海部	一	三	六九七	四〇七	一	二八六	一	一	一	一	一	一	一
名西	一〇	五七	二二、〇四五	六、四九八	四	一〇、〇〇一	一六、五四七	九七	一	一	一	一	一
板野	二	六七	二七、〇七八	七、〇五一	五	一〇、〇七〇	二〇、〇二七	二二六	一	一	一	一	一
阿波	七	三五	七、九〇四	二、六三四	二	五、二七〇	一一八	二	一	一	一	一	一
麻植	七	三七	九、〇〇一	二、一一三	七	六、八八八	二二七	八〇	一	一	一	一	一
美島	一一	四〇	一六、一〇八	四、五二九	一	一〇、〇二一	一一、五七九	一二七	一	一	一	一	一
三好	一〇	三〇	九、八五八	一、〇六八	八	八、七八九	四七	一五〇	一	一	一	一	一

計 九二三八三 一〇四、八三五 三二、一八一 一五八 二五 四 平均  
 〇〇七八 八三、九一三 九八三 三〇〇 平均  
 一七〇 二五、七三〇 平均

(備考) 本表中甲抗菌素ヲ生シタル者トアルハ注射後十日以上ヲ経過シタルモノ也

○慈惠救濟

○財團濟生會和歌山市内救療狀況

(第一五五回)

救療月日及場所

大正二年六月十九日道場町海善寺

救療當務者

醫師橋本源三郎藥劑師市川平太郎看護婦關口アイ

患者數

舊患者男八名新患者男四女十五名

新患者病症別

胃加答兒一名水泡疹一名氣管支加答兒一名腦充血一名

(第一五六回)

救療月日及場所

大正二年六月二十一日道場町海善寺

救療當務者

醫師長谷川謙一郎藥劑師瀧本大治郎看護婦竹中トメノ

患者數

舊患者男四名新患者男二女十一名

新患者病症別

左大腿内面ノ潰瘍一名足背ノフルンケル及胸打撲症一名

(第一五七回)

救療月日及場所

大正二年六月六日二十三道場町海善寺

救療當務者

醫師長谷川大藏藥劑師三田常藏看護婦小阪政代

患者數

舊患者男二女十名新患者男一女計男二女十一名

新患者病症別 結膜炎女一名

○ 觀 象

大正二年自六月廿二日至六月廿四日氣象 (和歌山地方測候所觀測)

種 目	六 月 廿 二 日		六 月 廿 三 日		六 月 廿 四 日	
	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年
平均氣壓	七五三耗二	七五〇耗一	七五五耗〇	七五四耗六	七五三耗九	七五四耗三
平均氣溫	二二度二	二二度一	二二度四	二二度九	二二度一	二二度四
最高氣溫	二七度六	二七度四	二六度七	二七度七	二七度五	二二度四
最低氣溫	一七度五	一九度〇	一八度四	一八度九	一八度四	一九度一
最多風向	北西	北西	西	北西	南々西	北東
平均風力	一米六	二米三	一米五	一米九	四米五	一米八
天 氣	晴	西后晴	半晴	晴后曇	晴后曇	雨
降水量		七耗八		〇耗一		一六耗七
記事雜象		午前降雨	晝間日曇ヲ映ズ	夕刻ヨリ降雨	風雨強カレ可シ夕刻曇下全部ヲ警戒ス	終日降雨

大正二年六月二十六日印刷  
大正二年六月二十七日發行  
每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日

和歌山縣知事官房

和歌山市北休實町六番地  
印刷人 和歌山市北休實町六番地  
宗 七